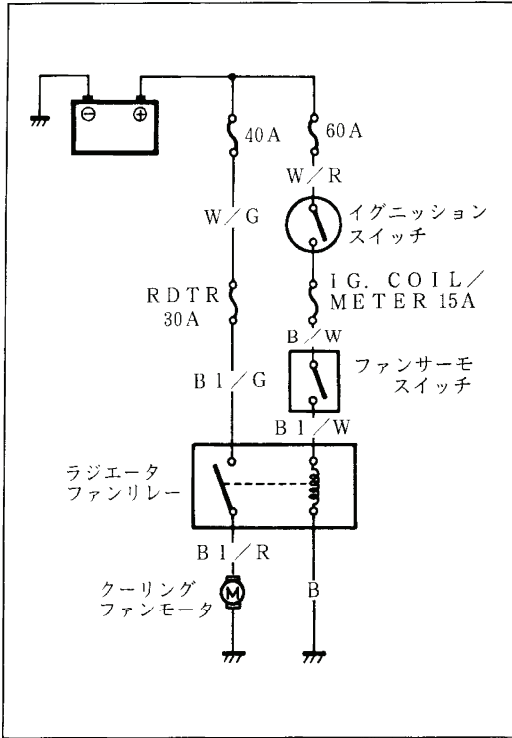


クーリングファンシステム

点検

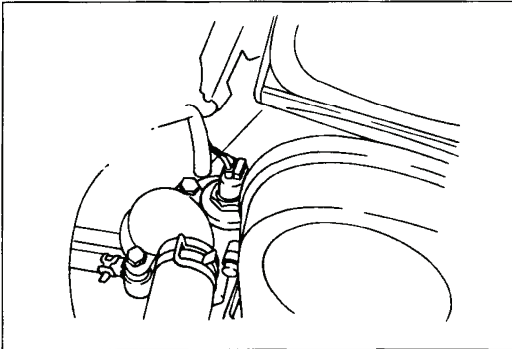
1. ラジエータキャップを外し、注水口に温度計を差し込む。
2. エンジンを始動し、冷却水温が93℃になったとき、クーリングファンが回るか点検する。
3. 不具合がある場合は、スイッチ及びリレーの不良またはハーネスの断線を点検する。



ファンサーモスイッチ

取外し

1. バッテリ⊖ケーブルを取り外す。
2. 冷却水を抜き取る。
3. スイッチのカプラを外し、スイッチを取り外す。

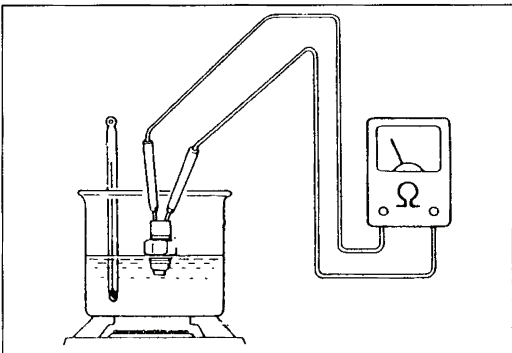


点検

1. スイッチの感熱部を水の入った容器に浸し、徐々に加熱する。
2. このとき、導通が下記ようになるか点検し、不具合がある場合は、スイッチを交換する。

93℃以上：導通あり

93℃以下：導通なし

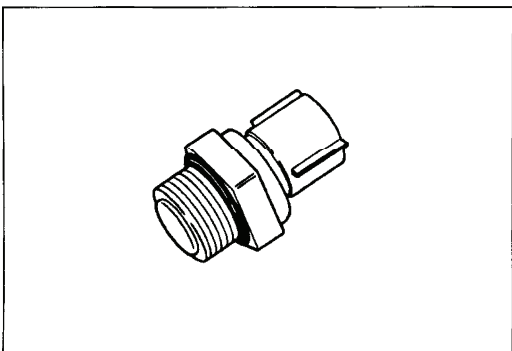


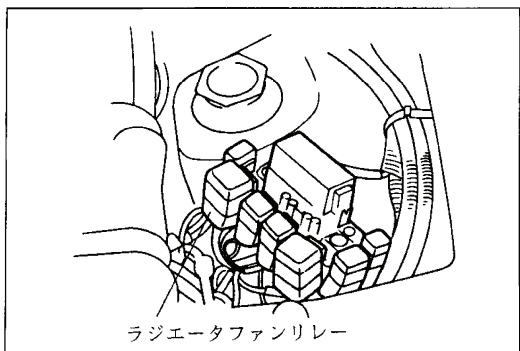
取付け

取付けは取外しと逆の手順で行うが、次の点に注意する。

1. Oリングは新品を使用し、エンジンオイルを塗布して取り付ける。
2. スイッチは規定のトルクで締め付ける。

締付トルク (kg・cm) : 60~90





ラジエータファンリレー

クーリングファンリレー

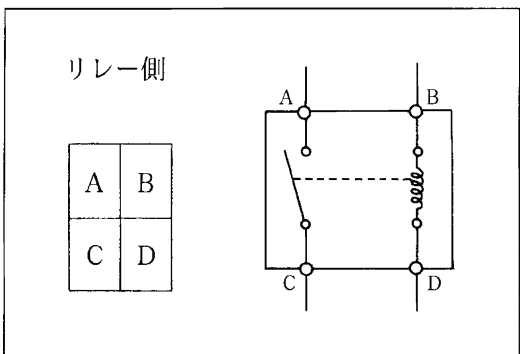
注意：リレーの場所が異なっている場合があるので、配線色を確かめること。

A端子：青／緑線

B端子：青／白線

C端子：青／赤線

D端子：黒線



点検

1. リレーの各端子間の導通を点検する。

A-C間：導通なし

B-D間：導通あり

2. 端子のB-D間にバッテリー電圧をかけたとき、A-C間に導通があるか点検する。不具合がある場合は、リレーを交換する。